

森林・林業・林産業の再生

～木材需給のミスマッチを解消する人材とは～

「森林・林業再生プラン」が公表され、政府方針として“10年後の木材自給率50%以上”が明確に示されました。この目標を達成するため、林野庁に設置された5つの検討委員会において課題と方策が議論され、その成果が昨年11月に農林水産大臣に報告されました。ここでは、木材需給のミスマッチを解消するための人材育成の必要性が強く指示されています。そこで、東京大学が中心となって、木材の流通・加工・利用分野の人材育成に関するプロジェクトを開始しました。このプロジェクトでは、素材流通から木材需要に至る幅広い知識を持つ「木材利用コーディネータ」の育成とそのための方法の確立などが目的とされています。しかし、現時点では、現場に必要な人材のあるべき姿は、十分に理解されているとはいえません。

そこで、下記シンポジウムを計画いたしました。大学や研究機関の専門家に加え、岩手県で既にコーディネータとして活動なさっている方、さらに幅広い分野の実務者や行政関係者各位にご参集頂ければ幸いです。

このシンポジウムでは、木材需要倍増を目指した最近の木材利用政策に関する最新情報をお伝えした上で、ご来場の皆さまとのディスカッションを通じて、「木材の流通・加工・利用分野の人材育成のあり方」、「木材利用コーディネータのあるべき姿」などを模索できればと願っています。

～～～ 記 ～～～

主 催： 東京大学（木材の流通・加工・利用システムに係る人材育成とその拠点形成プロジェクト）
共 催： 岩手農林研究協議会「木勉会」（木を勉強する会）
岩手県森林・林業会議
後 援： 岩手県
日 時： 平成23年1月12日（水） 13:30～17:00（受付13:00より）
会 場： 盛岡市菜園一丁目 ホテルロイヤル盛岡（電話：019-653-1331） 3階ロイヤルホール
参 加 費： 無料
定 員： 100名
申込期限： 平成23年1月7日（金）
申込方法： 氏名、勤務先、勤務先住所をご記入のうえ、メールまたはFAXで下記までお申込ください。
申 込 先： 木勉会事務局（岩手林業新報社内）：ringyo@rose.ocn.ne.jp；Fax：019-624-1205

[シンポジウム次第]

進行：相馬智明（東京大学）

《開会挨拶》13:30～13:35

岩手大学農学部 関野 登（「木勉会」代表幹事）

《基調講演》13:35～14:35

「木材の流通・加工・利用分野における人材育成」～木材利用コーディネータ～

井上雅文（東京大学アジア生物資源環境研究センター）

「森林分野における人材育成プログラムとの連携」～フォレスターと木材流通との関わり～

久保山裕史（森林総合研究所）

《パネルディスカッション》14:45～17:00

「木材供給～木材需要……ミスマッチを解消するために必要な人材とは？」

モデレータ：井上雅文、関野 登

パネラー：久保山裕史、伊神裕司、高橋早弓、平野裕幸

コメンテータ：岡田秀二（岩手大学）、内田信平（岩手県立大学）

話題提供①：製材分野における課題と求められる人材像 ～川上および川下との関わりを通じて～
伊神裕司（森林総合研究所）

話題提供②：木材流通の現場に必要な人材 ～その1：合板原木流通を通じて～

高橋早弓（N J素流協）

話題提供③：木材流通の現場に必要な人材 ～その2：建築分野との関わりを通じて～

平野裕幸（岩手県森連）